

建築士事務所協会会報

2011 7月号

No. 348

トップニュース	
・第1回カーブ応援交流会のお知らせ(2次募集) ……(社)広島県建築士事務所協会……………	1
行政ニュース	
・呉市第16回【美しい街づくり賞】大募集(応募要領) ……呉市都市部建築指導課……………	2
・平成23年度建築物省エネ改修推進事業の提案の募集の開始について ……………国土交通省住宅局住宅生産課……………	4
協会のうごき	
・月間行事 ……	6
・平成23年度(社)広島県建築士事務所協会通常総会祝辞 ……広島県都市局建築技術部長 林 康文…	8
・開会あいさつ ……会長 村田 正文……………	9
・委員会報告 平成23年度通常総会・付随行事・懇親会の開催について ……………総務渉外委員会……………	10
・平成23年度顧問・相談役 ……	11
・平成23年度役員名簿 ……	12
・平成23年度退任役員・永年勤続優秀職員表彰者名簿 ……	13
・委員会報告 (仮称)紙屋町再開発新築工事現場見学会を終えて ……………技術委員会 赤尾 敦司……………	14
・委員会報告 『一級建築士を目指す技術者のためのセミナー』を終えて ……………技術委員会・(株)総合資格 水野 高寿…	16
・建築士定期講習案内(11、12月実施) ……(社)広島県建築士事務所協会……………	18
・平成23年度第二期管理講習(法定講習)のご案内 ……(社)広島県建築士事務所協会……………	20
お知らせ	
・第3回JIA中国建築対象2011応募要項 ……(社)日本建築家協会中国支部……………	22
・第8回「中国建築文化賞」候補募集要項 ……(社)日本建築学会中国支部……………	24
・広島県立美術館シンポジウム「アートによる街づくりと美術館」 ……広島県立美術館……………	26
・第172回広島建築家合同ゴルフコンペ結果 ……	28
賛助会員コーナー	
・建築士事務所協会会報内の賛助会員PRページの募集 ……賛助会員部会部会長 中藤 秀夫……………	30
リレーエッセー	
・私とお酒 ……豊田 隆雄……………	33
・私のお気に入り ……川西 和彦……………	34
編集後記 ……三好 明彦……………	36

社団法人 広島県建築士事務所協会

ホームページアドレス：<http://www.h-aaa.jp/>

Eメールアドレス：info@h-aaa.jp



建築士事務所憲章

建築士事務所は、建築や環境が文化の形成に占める重要な意味を認識し、社会の健全な進歩と発展に寄与します。

- 誠意をもって設計と監理の業務を遂行し、
建築主の期待に応えます。
- 健康で快適な生活環境の創造と、安全安心、
持続可能で良質な資産の形成を図ります。
- 自己研鑽を怠らず、職業倫理を高め、
法令遵守と公益の立場に立って最善を尽します。
- 設計意図の理解を施工者に求め、
公正に工事を監理します。
- 互いに信頼を深め、連帯の精神をもって
職務を全うします。

平成20年5月

社団法人 日本建築士事務所協会連合会
社団法人 広島県建築士事務所協会

平成23年7月1日



(社) 広島県建築士事務所協会
会 長 村 田 正 文
会員交流委員長 俵 透

第1回カープ応援交流会のお知らせ (2次募集)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は当協会事業にご協力、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて今年度、会員交流委員会では、正会員・賛助会員を対象とした広島東洋カープ応援交流会を企画いたしました。

この機会にお申し込みをいただき、マツダスタジアムへ足を運び、調子が下降気味なカープを盛り上げ会員同士の親睦を図りませんか。9月には再び首位争いをしてほしいですね。

記

日 時 : 平成23年9月3日(土) 15:00試合開始(デーゲーム 中日戦)

場 所 : MAZDA ZOOM-ZOOM スタジアム ライト側外野指定席

参加費 : 一人当たり 1,000円 (事前に振り込んでいただきます。)

※1000円は協会が負担します。飲食については各自で準備をお願いします。

募集人数 : 先着50名

締め切り : 平成23年7月29日(金)

申込方法 : 下記銀行口座に入金の上、参加申込書に金融機関発行の払込金受領書の写しを添付して、FAXにてお申し込み下さい。

【振込先】 広島銀行八丁堀支店 普通預金口座 NO. 1019274

社団法人広島県建築士事務所協会会長 村田 正文

※ 振込手数料はご負担下さいますようお願い致します。

※ 欠席された場合にも、納入された参加費の払い戻しは致しません。

なお、参加者の変更は差し支えありません。

問合せ先 : 社団法人広島県建築士事務所協会

〒730-0013 広島市中区八丁堀 5-23 オガワビル 2階

TEL 082-221-0600 FAX 082-221-8400 E-mail info@h-aaa.jp

当日の集合時間・集合場所については後日、事務局よりご連絡させていただきます。

FAX 送付先 (社)広島県建築士事務所協会事務局 082-221-8400

平成23年 月 日

カープ応援交流会参加申込書

参加者(代表者)氏名	事務所名、会社名
電話番号	FAX 番号
同行者人数 名	E-mail

同行者は5名程度まで受け付けます。



第16回（平成23年度） 【美しい街づくり賞】大募集（応募要領）

～あなたも応募してみませんか？（自薦・他薦は問いません）～

『美しい街づくり賞』は、周辺の景観に配慮し、魅力あふれる都市景観づくりに貢献している建物や壁画、サイン、オブジェなどの工作物、そして、心の豊かさを感じさせるまちづくり活動に取り組んでいる人達を表彰するものです。

呉市のイメージアップを図っていくため、街づくりの主役である市民の皆様からの積極的な応募をお待ちしています。

賞は、市長が授与する美しい街づくり大賞、美しい街づくり賞（各4部門）、美しい街づくり特別賞と選考委員会会長が授与する奨励賞で構成されています。

募集は4部門について行いますのでよろしくお願いいたします。

【応募部門】

① すまい部門

優れた外観で周囲の景観と調和した、1戸建ての住宅、アパート等で、新築やリニューアルされたもの。なお、表彰に値するリニューアルされた建物や選考委員会がすまい部門になじまないと認められたものは街づくり特別賞として表彰します。

② たてもの部門

優れた外観で周囲の景観と調和し、住宅を除く建物で、新築やリニューアルされたもの。なお、表彰に値するリニューアルされた建物や選考委員会がたてもの部門になじまないと認められたものは街づくり特別賞として表彰します。

③ まちなみ部門

安らぎを感じさせる街並み、街並みに潤いを与える手入れの行き届いた建物、周辺の景観と調和した工作物、芸術的環境に貢献している壁画、彫刻、サイン、オブジェ、モニユメント等。なお、手入れの行き届いた建物とは、建築されておおむね10年以上経過し、現在でも十分な維持管理がなされている建物を想定しています。

④ まちづくり部門

良好な景観の保全や創造のためのボランティア的なまちづくり活動を行っている人や団体

【応募方法】

必要事項を記入した応募用紙(事務所協会または呉市ホームページよりダウンロード可)と画像データ(デジタルデータ:外観3面)を建築指導課へ提出して下さい。ただし、提出された画像データ(CD等)は、原則として返却できません。応募はどなたでもできます。自薦・他薦は問いません。

【応募受付期間】

平成23年7月4日(月)から平成23年9月22日(木)まで

【選考】

美しい街づくり賞選考委員会で行います。

【表彰】

平成24年1月(予定)に表彰式を行います。

受賞建物等の所有者、設計者、施工者及びまちづくり活動団体、個人を表彰します。

【応募・問い合わせ先】

呉市都市部建築指導課(市役所7階)

〒737-8501 呉市中央4丁目1番6号

TEL(0823)25-3515 FAX(0823)24-6831 Eメール kensidou@city.kure.lg.jp

ホームページ <http://www.city.kure.lg.jp/~kensidou/index3-3.html>

エレベータ／昇降機設備



日本運搬機械株式会社

本社／広島県福山市卸町15-16 〒721-0954
TEL (084) 954-2551(代) FAX (084) 953-7793
広島営業所／〒731-0122 広島県広島市安佐南区中筋1丁目16-31
TEL (082) 831-3250 FAX (082) 831-3260
URL <http://www.nichiun.co.jp/>
e-mail: mail@nichiun.co.jp

エレベーター・リフト・身障者用昇降機・テーブルリフター・昇降機設備



日本エレベーター協会会員

大成リフト製造株式会社

本社／広島市南区上東雲町19番2号 TEL (082) 284-0331(代)
FAX (082) 284-0370

美和ロック・HORロック 広島地区代理店

梅田株式会社

〒733-0815 広島市西区己斐上4丁目31番2号
TEL 082-507-1191(代)・507-1189

株式
会社

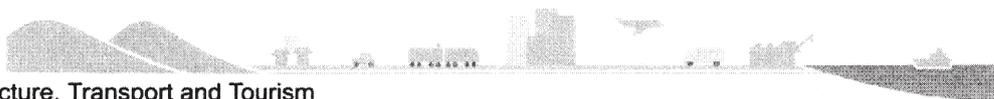
ティーエスハマト

(旧社名 (株) 濱本塗装店)



大規模修繕工事
調査 診断 設計 施工
ISO 9001:2000認証取得

〒731-0135 広島市安佐南区長束4丁目16番2号
TEL (082) 238-1511 FAX (082) 238-1513



平成23年度建築物省エネ改修推進事業の提案の募集の開始について

平成23年6月6日

本事業は、建築物ストックの省エネ改修事業を国土交通省が広く民間事業者等から公募し、予算の範囲内において、整備費等の一部を補助することにより、省エネ改修の推進及び関連投資の活性化を図ることを目的とします。

既設建物において、改修後の適切な設備等の運用や、さらなる省エネルギーの推進を図るためには、エネルギー使用量等の実態把握に基づいたエネルギー管理が重要であり、平成23年度募集では省エネ改修を契機にエネルギー使用量等の計測に取り組み、継続的なエネルギー管理や省エネルギー活動を実施する事業を積極的に支援します。

1. 事業要件

以下の要件を満たす既存の事務所ビル等の建築物の省エネ改修事業

- (1) 躯体(外皮)の省エネ改修を行うものであること。
- (2) 建物全体におけるエネルギー消費量が、改修前と比較して概ね10%以上の省エネ効果が見込まれる改修工事を実施するものであること。
- (3) エネルギー使用量等の実態を把握する計測を行い、継続的なエネルギー管理、省エネルギー活動に取り組むものであること。
- (4) 省エネ改修等に係る総事業費が500万円以上であること。
- (5) 平成23年度中に着手するものであること。

2. 補助率

省エネ改修及びエネルギー使用量の計測に要する費用の1/3以内

3. 補助限度額(1事業あたり)

5,000万円(うち設備に要する費用は2,500万円まで)

4. 応募期間

平成23年6月6日(月)～平成23年8月1日(月)(消印有効)

5. 要望額が予算を超えた場合は、省エネ改修として総合性が高いもの、またはより広範囲に詳細なデータ計測を行い、エネルギー管理を積極的に行うものから優先順位を付けて採択を決定します。

応募書類の入手・問い合わせ先

(独) 建築研究所建築物省エネ改修事業担当

住宅・建築物省CO₂先導事業評価室(連絡室)内

メール: kaishu@kenken.go.jp

H P : <http://www.kenken.go.jp/shouenekaishu/index.html>

F A X : 03-3222-7882 T E L : 03-3222-6750

お問い合わせ先

国土交通省住宅局住宅生産課

TEL : (03) 5253-8111(内線39-421)

営業種目・施工販売

(ALC) クリオン、板ガラス、特殊ガラス、鏡、ラムダサイディング (昭和電工建材)、建築音響サッシ (アルミ、スチール、ステンレス)、シャッター、ブラインド、スレート、建築用金物、耐火被覆



広島市西区田方2-33-2 TEL (082) 274-1888(代) FAX (082) 274-5551

無光触媒は暗所(夜間)でも空気を浄化します 大阪市共同特許品「オキシアップ」で清潔な住環境と付加価値UPを! (特許番号3829640)

- 1回の施工で長年に渡り効果が持続! 5年間の品質保証
 - シックハウス(スクール)対策
 - 有害な化学物質VCO・ホルムアルデヒドも吸着分解
 - 昼夜を問わず消臭・抗菌・防カビ効果
 - 静電気防止効果で汚れを寄せ付けません
 - 安心の低価格! ランニングコスト0円
- ホームページ <http://oxy-up.com/akitekuno>

オキシ(株)代理店
株式会社 安芸テクノサービス
オキシ広島中央店
〒739-1107 広島県高田郡甲田町稼地 798
TEL 0826-45-4592 FAX 0826-45-4590

システムを売る建材の専門商社



広島支店
広島県安芸郡坂町北新地4丁目2番30号
東部流通団地
Tel(082)885-3411 Fax (082)885-3400
本社/尾道 支店/尾道・福山
営業所/松山・三原・岡山・山陰・備北
山口・鳥取・東京

建設資材の総合販売及施工

杭地業: PHCパイル(萩森興産・日本ヒューム・西日本日コン)・摩擦杭HC-TOPパイル
大臣認定工法(F1・ニーディング・RODEX・STJ・TAIP・EAZET・GMTOP)
場所打杭(アースドリル掘底・ベント・全旋回・深礎杭・BH)他・ダウンザー工法
地盤改良: 宇部(ユースタピラー)・テノコラム工法他
外壁工事: 旭化成(ヘーベル・グランデ・ジーファス・ヘーベルライト・ノザワ(アスロック))
昭和電工(ラムダ)・各種サイディング・モダンアートストーン
住設工事: 松下電工(ユニットバス・システムキッチン・洗面化粧台)・オーチス(ホームエレベーター)
イナックス・サンウェーブ・クリナップ・タカラ
内装工事: 木工事・木製建具・家具・フローリング・二重床(OAフロア・鋼製床・フリーフロア)
耐火遮音間仕切(SLP)・可動間仕切(スライディングウォール)
その他工事: 大塚オーミ(美術陶板)・柱脚固定(ベースバック)・耐火被覆(RW吹付・タイカライト)
外構工事: フェンス・ガードレール・エクステリア・シェルター・インターロッキング・物置

ピタコラム工法協会

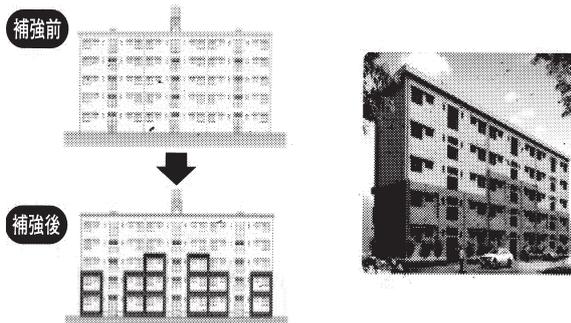
〒732-0052 広島市東区光町2-13-20
TEL 082-264-6680

これまで進んでいなかった事務所や一般住宅、特に集合住宅の耐震補強を考えて開発されたのが CESRet 工法。

【特長】

- ①完全外側施工が可能。
- ②外観が大きく変化しない。
- ③ひび割れの発生が少ない。
- ④施工性・経済性に優れ、工期が短い。
- ⑤RC/SRC造の多様な建物に適用可能。

完全外付耐震補強工法 CESRet (セスレット)
技術評価書 平成20年度秋取得予定



< 月 間 行 事 >

平成23年6月1日～6月30日

- 6月1日 広島県消費生活課 建築相談
於：広島県消費生活課 益本住宅委員出席
- 6月2日 (仮称)紙屋町再開発計画 現場見学会
於：紙屋町交差点、旧広電ビル 小西副会長他25名出席
- 6月6日 第7回岸田文雄「新政治経済塾」
於：ホテル八丁堀シャンテ 村田会長その他1名、政研小西会長出席
- 6月9日 管理建築士講習
於：ホテル八丁堀シャンテ 豊田理事他8名出席 178名受講
- 6月10日 賛助会員部会役員会
・PRセミナーについて、正会員との懇親会について 中藤部会長他7名出席
- 6月14日 (仮称)紙屋町再開発計画 第2回現場見学会
於：紙屋町交差点、旧広電ビル 日高技術委員他21名出席
- 6月15日 広島県職員 事務所登録事務研修
於：事務所協会事務局
- 6月15日 「震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定基準及び復旧技術指針講習会」
事前打合せ
於：建築サロン 講師：高西氏、立石氏他1名出席
- 6月16日 第113回建築士事務所協会全国会長会議
第56回通常総会（平成22年度決算総会）
於：ホテルオークラ東京 村田会長、榎専務理事出席
- 6月22日 編集委員会
於：建築サロン
- 6月23日 広島市住宅相談
於：広島市役所 川西住宅担当理事出席
- 6月24日 事務局連絡会議
於：八重洲富士屋ホテル 事務局大木他1名出席
- 6月25日 第170-1回建築物耐震診断等評価委員会
於：建築サロン

- 6月27日 震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定及び復旧技術指針講習会
於：鯉城会館 事務局大木他 1名出席 59名受講
- 6月28日 「湯崎知事を囲む県政懇談勉強会2011年6月度」
於：ANAクラウンプラザホテル広島 小西政研会長出席
- 6月29日 新営予算単価講習会（社公共建築協会）
於：鯉城会館 榎専務理事他 1名出席 75名受講
- 6月29日 平成23年度広島県建築安全安心マネジメント推進協議会
於：広島県庁自治会館 事務局大木出席
- 6月30日 指導委員会
於：建築サロン

＜ 今後の行事予定 ＞

- 7月6日 広島県消費生活課 建築相談
於：広島県消費生活課
- 7月7、8日 日事連中四国ブロック協議会（松山市）
- 7月11日 三役会、第2回理事会
- 7月11日 第2回広島県建築士事務所政経研究会役員会
- 7月11日 事務所協会正会員(理事)と賛助会員との意見交換会及び懇親会
- 7月12日 広島商工会議所議員総会
- 7月14日 広島商工会議所「建設業部会正副部会長・建設業委員会正副委員長会議」
「第2回建設業委員会」
- 7月28日 広島地方合同庁舎1号館免震レトロフィット見学会
- 7月28日 広島市住宅相談
於：広島市役所 川西住宅担当理事出席
- 9月9日 管理建築士講習
於：福山商工会議所
- 9月27日 管理建築士講習
於：ホテル八丁堀シャンテ
- 11月11日 建築士定期講習（事務所協会担当）
於：ホテル八丁堀シャンテ
- 12月2日 建築士定期講習（事務所協会担当）
於：福山商工会議所

祝 辞

広島県都市局 建築技術部長 林 康 文

(社)広島県建築士事務所協会の平成23年度通常総会が盛大に開催されますことを心よりお祝申し上げます。

(社)広島県建築士事務所協会の皆様には、本県の建築行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、この度の東日本大震災では、東北地方を中心に極めて甚大な被害が発生し、犠牲又は行方不明となられました多くの方々に衷心より哀悼の意を表しますとともに、被災地の皆様に心からお見舞い申し上げます。

広島県といたしましても、被災地での救援及び復興に向けて、県民の力を結集して支援を行っているところであります。建築関係の支援につきましては、被災当初は、応急危険度判定等の支援要請に対応できるよう準備をしておりましたが、現在、人的支援も次のステップに移行しており、仮設住宅の建設に伴う施工管理業務を行うため、職員を派遣しているところでございます。今後は、復興住宅の建設や市街地復興の支援に移行していくものと考えております。

今後も関係団体の皆様との情報交換を行い、被災地の要望に対して適切な支援を行って参りたいと考えております。

建築行政に目を転じますと、建築基準法や建築士法が改正され、新たな制度の創設や運用の強化・改善が行われたところでございます。

これら新しい制度の周知や普及につきましては、本県も様々な機会を捉え行っておりますが、(社)広島県建築士事務所協会を始めとして、関係団体の皆様にも同様に取組んでいただくことで、さらに多くの方々へ周知や普及が図られるものと期待する次第でございます。

特に、改正建築士法につきましては、管理建築士講習及び建築士定期講習の受講に対する暫定措置の法定期限が迫っており、県としましても未受講者に対する受講促進に重点を置き、関係団体の皆様と連携して取り組んで参りたいと考えておりますので、引き続き御協力をお願いいたします。

また、今年度は、建築基準法につきましては、運用改善の第二弾として、『建築確認審査等の更なる運用改善』と『規制改革等の要請への対応』に係る改正の一部が既に本年5月1日より施行されているところです。

最後になりましたが、今年の3月に建築士事務所協会をはじめ、他の建築関係団体や消費者団体の皆様とともに『広島県建築安全安心マネジメント推進協議会』を設立したところでございます。建築物の安心安全や質の向上を目的として、官民一体となって推進していくこととしており、(社)広島県建築士事務所協会、また、会員の皆様の一層の御理解、御協力を重ねてお願い申し上げ、お祝いの挨拶とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。

開会あいさつ

会長 村田正文

平成23年度(社)広島県建築士事務所協会通常総会を開催するにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、総会開催のご案内を申し上げましたところ、公務ご多用の中、当事務所協会の指導監督官庁であります、広島県 建築技術部長の 林 康文様をお迎えし、また、会員の皆様 多数ご出席のもと総会が開催できますことに対し、心より感謝いたしますとともに、厚くお礼申し上げます。

また、平素より当事務所協会の運営に、ご指導、ご支援を賜りまして、重ねてお礼申し上げます。

昨年度末、日本にとって大きな試練となる『東日本大震災』が発生しました。

地震とともに予想を絶する大きな津波により2万4千人を超える人々が犠牲になりました。加えて、福島原子力発電所の被災により起きた放射能漏れ事故は、日本のエネルギー政策の見直しを余儀なくさせると共に日本のあり方そのものが問われる事態となっております。この国難に対し国を挙げて立ち向かわなければなりません。

協会からの当面の支援として、早期復興に役立ててもらうため、平成22年度予算から50万円、23年度予定していた事業のうち中止となった福島での全国大会やUIA2011広島イベントの経費113万円、総額163万円を義援金とすることを理事会の承認を得て、日本赤十字社広島県支部に贈りました。被災地の1日も早い復旧、復興を心からお祈り申し上げます。

昨年度の当協会の業務としましては、指定事務所登録機関として事務所登録業務、建築士事務所年次業務報告事務や法定講習を実施するとともに、改正建築基準法、改正建築士法の円滑化に向けた取り組みとして前年度に引き続き、相談業務や技術者育成講習会等の業務を行いました。また、一般社団法人への移行に向けた調査・研究を行ったところでございます。

今年度は、建築士法に規定された団体として建築士事務所登録や法定講習等を着実に実施し、改正建築基準法、改正建築士法等の円滑な施行に向けての活動を引き続き行うとともに、会員の増強に向け様々な方策を実施したいと考えております。また、一般社団法人への移行に向け、具体的な作業を進めて参ります。

今後とも、役員一同、協会の充実を図り、会員の皆様が魅力を感じられる協会となるよう鋭意努力して参る所存でございます。

会員の皆様の なお一層のご指導、ご支援よろしく願いいたします。

委員会報告

平成23年度通常総会・付随行事・懇親会の開催について

総務渉外委員会

平成23年度通常総会・付随行事・懇親会が5月26日(木) 広島市中区のリーガロイヤルホテル広島で開催されました。

当日は小雨交じりの天候にもかかわらず県内各地から会員が集い、和やかな雰囲気の中で15時30分に元廣総務渉外委員長の司会により通常総会が始まりました。

国歌斉唱に続き定款に定められている定足数の確認が行われ、総会の成立が報告されました。

豊田理事の建築士事務所憲章の朗読に続き、来賓の広島県都市局建築技術部長 林 康文様から祝辞をいただきました。村田会長の挨拶とともに議案審議に入りました。議長は恒例により村田会長に決まり議案審議が進められました。そして第1号議案から第5号議案まですべての議案が原案どおり承認されました。

引き続き付随行事を行い退任役員(栗田理事)の紹介、平成23年度永年勤続優秀職員表彰が行われました。別掲の9名の方が受賞されましたが、その中に協会事務局の吉武綾子さんもおられます。

受賞者を代表して大旗連合建築設計(株)の山田貴久さんより謝辞がありました。

その後、当協会宮本副会長の閉会挨拶で総会・付随行事は滞りなく終了いたしました。

17時30分から始まった懇親会は村田正文会長の挨拶に続き、多数の来賓を代表して当協会顧問である岸田文雄衆議院議員、同じく顧問の大江弘康東広島市議会議員、国土交通省中国地方整備局内野井宗哉営繕部長から順次祝辞をいただきました。

そして4月の理事会で当協会顧問になられた松本峯春氏の乾杯のご発声で歓談に入りました。

歓談の最中松井一實広島市長も会場へ駆けつけていただき、祝辞をいただきました。

懇親会は広島市長が初めて参加されたことで一層盛り上がりを見せたことは新しい広島市長に対する期待度の高さを表しており、160名の参加者にとって満足いただける情報交換の場となったものと思っております。

日刊建設通信新聞社中国支局の藤井 忍支局長の中締め、当協会大原副会長の閉会挨拶をもって盛況のうちに懇親会は終了いたしました。

ここに関係各位のご協力に感謝いたしまして報告いたします。



村田会長 挨拶

平成23年度顧問・相談役

顧 問

きし	だ	ふみ	お	
岸	田	文	雄	衆議院議員
やま	き	やす	お	広島県議会議員
山	木	靖	雄	広島県議会議員
たか	やま	ひろ	くに	広島県議会議員
高	山	博	州	広島県議会議員
こ	ばやし	ひで	のり	広島県議会議員
小	林	秀	矩	東広島市議会議員
おお	え	ひろ	やす	(社)広島県建築士会会長
大	江	弘	康	松本峯春事務所
にしき	おり	あき	お	
錦	織	亮	雄	
まつ	もと	みね	はる	
松	本	峯	春	

相 談 役

く	ぼ	もと	や	
久	保	基	也	元協会副会長
ゆ	あさ	やす	ゆき	元協会会長
湯	浅	泰	行	元協会会長
か	とう		みつぐ	元協会会長
加	藤		貢	元協会副会長
う	やま		しげる	元協会副会長
宇	山		茂	元協会会長
すぎ	た	てる	ゆき	元協会副会長
杉	田	輝	征	元協会副会長
につ	た	しげ	き	元協会副会長
新	田	茂	喜	元協会副会長
なか	みず		ふとし	元協会副会長
中	水		大	前協会専務理事
やま	だ	のぶ	ひろ	
山	田	延	弘	

平成23年度役員名簿

(社)広島県建築士事務所協会

(事務所名50音順)

役職名	氏名	事務所名	備考
会長	むら た まさ ふみ 村 田 正 文	(株)村田相互設計	
名誉会長理事	なお い とし ゆき 直 井 稔 征	(株)近代設計コンサルタント	
副会長	こ にし いく きち 小 西 郁 吉	(株)小西建築設計事務所	尾道
〃	みや もと き よ ひさ 宮 本 樹代久	(株)宮本都市アークズ	福山
〃	おお はら のぶ しげ 大 原 信 成	大成建設(株)中国支店一級建築士事務所	兼業
〃	たに ぐち かず お 谷 口 和 郎	(株)フジ総合企画設計	
専務理事	やなぎ けん じ 柊 謙 二	(社)広島県建築士事務所協会	
理事	たか た て る お 高 田 輝 雄	(有)アークス	
〃	ふく な が かず ひろ 福 永 和 広	(株)NTTファシリティーズ一級建築士事務所中国支店	
〃	おお はた けん 大 旗 健	大旗連合建築設計(株)	
〃	おか だ ふみ お 岡 田 文 夫	岡田建築設計事務所	芸南
〃	おか だ はる ゆき 岡 田 治 幸	(有)岡田建築設計事務所	備北
〃	はや か わ まさ ゆき 早 川 雅 之	鹿島建設(株)中国支店一級建築士事務所	兼業
〃	かな い さぶ ろう 金 井 三 郎	(株)カナイ建築構造事務所	
〃	かわ にし かず ひこ 川 西 和 彦	(有)川西建築設計事務所	
〃	かわ もと まつ お 川 本 松 夫	(株)川本建築設計事務所	
〃	くるま だ あきら 車 田 聡	(株)車田建築設計事務所	
〃	とよ た たか お 豊 田 隆 雄	(株)K構造研究所	
〃	たわら とおる 俵 透	山陽工業(株)一級建築士事務所	兼業
〃	やま ね み とく 山 根 見 徳	(株)シーズ一級建築士事務所	三原
〃	たか にし ぐん ぞう 高 西 群 三	(有)祥構造建築事務所	
〃	まえ おか ち ゆき 前 岡 智 之	中国セントラルコンサルタント(株)	
〃	や の こう いち 矢 野 公 一	中電技術コンサルタント(株)	
〃	ふじ い おきむ 藤 井 修	原設計(株)	福山
監事	まつ おか まさ かず 松 岡 政 和	(有)松岡建築設計事務所	芸南
〃	に こく のり あき 二 國 則 昭	広島みらい法律事務所	

平成23年度退任役員表彰者

氏名	協会役職	事務所名
くり た ふみ ほる 栗 田 文 治	理事	中電技術コンサルタント(株)

平成23年度永年勤続優秀職員表彰者名簿

(50音順)

氏名	所属
いけ だ たか ひさ 池 田 貴 久	※大旗連合建築設計(株)
いし おか さ ち こ 石 岡 佐 知 子	(株)竹中工務店広島1級建築士事務所
おか だ かず とし 岡 田 和 敏	(株)佐藤工務店建築設計事務所
かね まる たけ し 金 丸 岳 士	(株)LAT環境クリエイト
しば さき あつ み 柴 崎 厚 美	大旗連合建築設計(株)
ど い ほら つよし 土井原 毅	鹿島建設(株)中国支店一級建築士事務所
にし やま みつ のり 西 山 満 規	(株)竹中工務店広島1級建築士事務所
よし たけ あや こ 吉 武 綾 子	(社)広島県建築士事務所協会
よし もと えい じ 吉 本 英 二	鹿島建設(株)中国支店一級建築士事務所

※印 代表謝辞



平成23年度永年勤続優秀職員表彰

(仮称)紙屋町再開発 新築工事現場見学会

技術委員会委員 赤尾 敦司

(榊村田相互設計)

平成23年6月2日(木)と6月14日(火)の2回にわたり、当協会技術委員会による(仮称)紙屋町再開発新築工事の現場見学会を実施しました。

当日は現場所長より工事概要、旧建物の解体から現在までの進捗状況をパワーポイントにより詳しく説明を受けた後、現場に入りました。参加人員は1回目が27名、2回目が22名の合計49名です。

【工事概要】

現場名	『(仮称)紙屋町再開発 新築工事』
規模	地下2階、地上14階建て
構造	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
延床面積	29,749㎡
工期	平成21年8月20日～平成23年11月30日
設計	株式会社 日建設計
施工	清水建設・日本国土開発・鴻治組共同企業体

【現場見学】

現在外装カーテンウォールの施工がほぼ終わり、屋上の機械設備基礎、各階の耐火被覆工事、先行仕上ルーム内装工事が行われていました。

13階は耐火被覆吹付直前で、スラブ下鉄骨やカーテンウォール廻り、コア部分の制震ブレース(鋼材系)などのディテールを詳しく観察することが出来ました。

外装カーテンウォールを施工する際の工夫やバックマリオンの造作、中国の山西省から取り寄せたオーシャングリーンの石を仕上げに使用したこと等について説明を受けました。

5階は事務所エリアの先行仕上ルームとして公開する内装工事をしており、各部位の施工手順や見え隠れとなる部位の処理を見ることが出来ました。事務所エリアの天井は省エネを図るため照明の数を減らすことにも対応でき、デスクライトで明るさを補うアイデアを照明設備会社と共同開発したそうです。

地下階は地下街シャレオとの連絡通路を掘削して開通させるということでした。

技術の研鑽に非常に役立ったと言う参加者の声を多く聞きました。現場の整理整頓や作業員の皆さんの作業を見て、本工事の無事故無災害への取り組みを強く感じる事が出来ました。

最後にご多用のところ当協会見学会にご理解とご協力をいただいた共同企業体の皆さまに厚くお礼申し上げます。



平成23年 6 月 2 日



平成23年 6 月 14 日

平成23年7月

(社)広島県建築士事務所協会 技術委員会

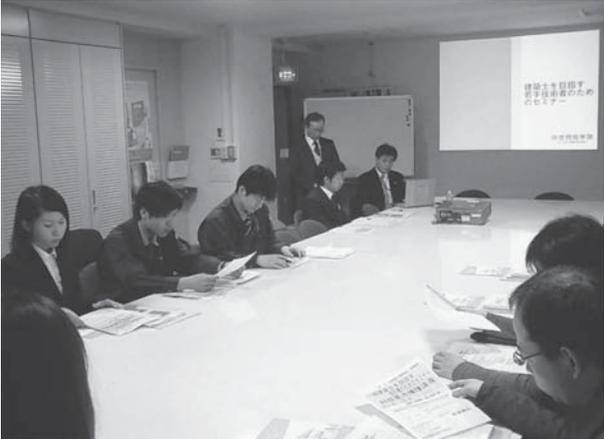
報告：(株)総合資格 水野高寿（賛助会員）

『一級建築士を目指す技術者のためのセミナー』を終えて

本年も昨年度に引き続き、「建築士を目指す技術者のためのセミナー」が開催されました。

4月27日(水)開催の第1弾セミナーは「若手技術者のための」として、主に初受験者を中心に10名の受験予定者が参加されました。テーマは「より実務知識を問う傾向が強くなっている一級建築士の試験対策」と「技術者として一人前になるために必要な実務知識の習得」は両立出来るものであることを意識して早期から学習をしていこうというものです。

前半は、昨年度の一級建築士本試験の結果分析を中心に、学習対策の解説を行い、後半では実際に合格者から具体的な取組事例紹介とアドバイスを通して、より参加者に「これから」を意識していただくために、(株)アトリエドリームの河内建二さんにバトンタッチして質疑応答を含めたセミナーといたしました。1時間半余りのセミナーでしたが、建築士の早期取得を意識しながら、「本格的な学習はまだこれから」といった参加者の皆さんの終始熱心な聴講が印象に残りました。



金井技術委員長の説明に熱心に聞き入る参加者



セミナー講習の様子



- 計画通り順調(0)
- 多少遅れている(5)
- 意識はあるが未実施(3)
- 本格的な学習はこれから(2)

アンケート調査の結果から

- ①取得意識では早期取得希望が9割を占める
- ②学習状況では計画通り順調がゼロで半数が遅れを意識、半数はこれから。

5月中旬になり、第2弾としての「一級建築士を目指す技術者のためのセミナー」は、本年度学科試験を受験される方を対象に「科目別補強講義」として開催しました。

講義スタイルとしては、セミナー参加者からのアンケート結果で最も希望の多かったポイント講義として短時間で演習問題と解説を反復するものとなりました。

今回は学科試験出題5科目から、新試験制度になって出題数が増加し、学習取組によって得点差が開きやすい「建築構造」と「環境・設備」の2科目を取り上げました。

5月19日(木)に「建築構造補強講義」、同26日(木)に「環境・設備補強講義」を総合資格学院広島校にて行いましたが、最大の目的は、限られた時間の中で参加者に「如何にして出題傾向をつかんでいただくか」にありました。

予め準備した演習問題に対する解説講義は、文章化された解説から、更に実際に本試験での出題を想定して学習すべきポイントを強調するなど、講師の講義にも熱が入ります。

「建築構造補強講義」では、過去の出題から抜粋した問題演習を中心に、構造力学・各種構造・建築材料全般のポイントを重点解説。

「環境・設備補強講義」では前半でザイデルの式、セイビンの式をはじめとした環境工学重要公式の総まとめを行い、後半で建築設備全般の頻出選択肢と間違えやすい問題、理解しにくい問題の演習を徹底しました。



構造担当の正野崎講師
「理解しやすさにこだわりました」



環境設備「知らないことが最大の敵」と松田講師

平日夜間、就業後に集合した参加者は、各回3時間の演習講義の中で、「少人数で講師に直接質疑応答できること」や「本試験への追い込み学習の方向性がかめた」ことに満足度も高かったようです。

いよいよ7月24日(日)に本年度の一級建築士学科本試験が行われます。熱い一日になると思いますが、セミナー参加者は勿論、受験される皆さんの健闘と合格を祈念いたします。

また、7月22日(金)頃には設計製図本試験課題が発表になりますので、毎年恒例の「学科試験の総評」掲示に加えて、設計製図課題対策情報の提供等を発信していきたいと思っております。

(レポートはセミナー開催の運営協力担当として賛助会員部会 ㈱総合資格 水野がお届けいたしました)

建築士定期講習案内（11、12月実施）

平成 20 年 11 月 28 日に施行された改正建築士法並びに国土交通省令等におきまして、建築士事務所に所属する一級建築士、二級建築士又は木造建築士は、定期講習を 3 年毎に受講することが義務付けられました。最初の講習を、平成 24 年 3 月 31 日までに受講しなければならないとされています。

本講習は建築 CPD 情報提供制度と建築士会 CPD 制度認定(6 単位)

経過措置期間後(平成 24 年 4 月 1 日以降)に未受講のままの場合、建築士事務所に所属するその建築士は、懲戒処分の対象になりますので、ご注意ください。

1. 受講申込書の配布 ※平成 22 年度版の申込書は使用できません。新しく入手して下さい。
- (1) ダウンロード 平成 23 年 4 月 1 日から〔財〕建築技術教育普及センターのホームページより受講申込書をダウンロードできます。 <http://www.jaenic.jp/>
- (2) 配布期間 随時(ただし、土曜日、日曜日は除く)
- (3) 配布時間 午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分(ただし、最終日の 9 月 16 日は午後 3 時まで)
- (4) 配布場所 (社)広島県建築士事務所協会、(社)広島県建築士会本部及び福山支部
- ①(社)広島県建築士事務所協会 (広島市中区八丁堀 5-23 オガワビル 2F 082-221-0600)
- ②(社)広島県建築士会 本部 (広島市中区千田町 3-7-47 広島県情報プラザ 5F 082-244-6830)
- ③(社)広島県建築士会 福山支部 (福山市若松町 8-22 福山土木建築会館内 084-923-4820)
- (5) 郵送配布 (社)広島県建築士事務所協会です。
- 申込書の郵送をご希望の方は、下記の 3 点を、上記①の(社)広島県建築士事務所協会にお送り下さい。
- 1、郵便番号、住所、氏名を明記した宛名ラベル(8cm×5cm程度、普通紙でも結構です)
 - 2、切手(1部は120円、2部は140円、③部は200円、4～5部は240円)
 - 3、「定期講習申込書」を何部郵送希望かを記入したメモ
- ※6部以上をご希望の場合は、宅配便の着払いになりますので、FAXで送り先をお知らせ下さい。082-221-8400
- (6) 配布価格 無料(受講申込者 1 人に 1 部)

2. 受講申込書の受付 (持参または郵送) ※郵送受付の場合は、裏面をご覧ください。
- (1) 受付期間 (一次募集) 平成 23 年 8 月 29 日(月)～9 月 16 日(金)(ただし、土、日、祝日は除く)
- (二次募集) 平成 23 年 9 月 20 日(火)～10 月 21 日(金)(ただし、土、日、祝日は除く)
- (三次募集)※福山会場のみ 平成 23 年 10 月 24 日(月)～11 月 11 日(金)(ただし、土、日、祝日は除く)
- (2) 受付時間 午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分
- (3) 受付場所 (社)広島県建築士事務所協会 (広島市中区八丁堀 5-23 オガワビル 2F 082-221-0600)
- ※受付場所は 1 カ所です。

3. 受講申込みに必要な書類
- (1) 受講申込書(所定の用紙)
- (2) 写真 2 枚(縦 4.5cm×横 3.5cm)
- (3) 振替払込受付証明書(お客さま用)
- (4) 建築士免許証の写し(B5 サイズに縮小し貼付して下さい。)

申込書の配布部数が予定数に達した場合や受講申込者が定員に達した場合は、配布や受付期間中でもあっても配布及び受付を終了します。

※一級、二級、木造の複数資格者はそれぞれの写しが必要です。写しの提出がない建築士資格については、当該建築士定期講習の受講とは扱われず、当該資格の建築士名簿に受講履歴が登録されませんのでご注意ください。

4. 受講手数料(テキスト代を含む)
- 15,750円(消費税額 750円を含む)

5. 講習日及び講習地 ★受講申込受付期間に手続きをしていないと受講はできません

講習日	会場コード	講習場所	定員	受講時間(修了考査含)
平成 23 年 11 月 11 日(金)	6D-51	ホテル八丁堀シャンテ(広島市中区上八丁堀 8-28)	300 名	9:40～17:30
平成 23 年 12 月 2 日(金)	6D-52	福山商工会議所(福山市西町二丁目 10-1)	150 名	9:40～17:30

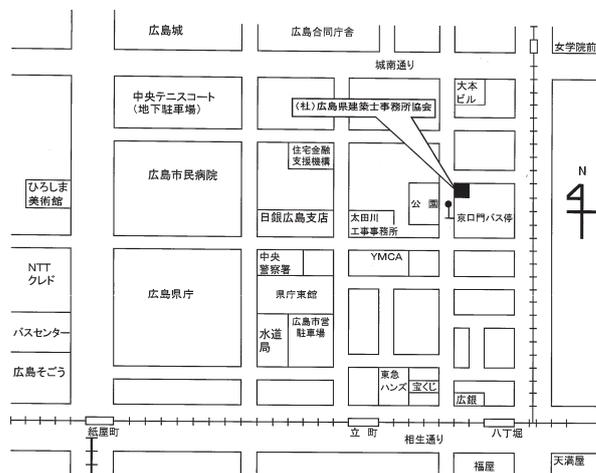
6. 講習の構成
- (1) 講習は 1 日で実施し、テキストを使用した講義(5 時間)と修了考査(1 時間)の構成になります。なお、講習を複数日に分けて受講することはできません。
- (2) 一級建築士、二級建築士及び木造建築士定期講習の講義時間、講習内容は同一ですが、修了考査の問題数が異なります。

問い合わせ先 (社)広島県建築士事務所協会 〒730-0013 広島市中区八丁堀 5-23 オガワビル 2F
<http://h-aaa.jp> TEL.082-221-0600 FAX.082-221-8400
 (社)広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町 3-7-47 広島県情報プラザ 5F
<http://www.k-hiroshima.or.jp/> TEL.082-244-6830 FAX.082-244-3840

受講申込書の郵送受付（遠方で持参できない方に限ります）

- 1) 受講申込書が折れ曲がらないよう留意し、必ず簡易書留で郵送してください。（紛失しても補償できません）
 2) 受講票を返送するため、80円切手を貼り、宛名を明記した定型の封筒を同封してください。
 ※申込書に不備がある場合には受付できませんことをご了解ください。
 ※定員になり次第、受付を終了します。ご了解ください。

（社）広島県建築士事務所協会の付近見取り図



平成 23 年度 建築士定期講習時間割

社団法人広島県建築士事務所協会

時 間	項 目
9:00～	受付開始
9:40～9:50	注意事項説明
9:50～10:50 (60分)	建築物の建築に関する法令に関する科目① (最近の建築関連法令の動き、建築基準法)
10:50～11:00	休 憩
11:00～12:15 (75分)	建築物の建築に関する法令に関する科目② (建築士法)
12:15～13:15	休憩・昼食
13:15～14:00 (45分)	建築物の建築に関する法令に関する科目③ (その他関係法令の最近の改定内容)
14:00～14:10	休 憩
14:10～16:10 (120分)	設計及び工事監理に関する科目 (職業倫理、社会情勢、最近の新技术、最近の重要技術項目等)
16:10～16:20	休 憩
16:20～16:30	修了考査注意事項説明
16:30～17:30 (60分)	修了考査

平成23年度第二期

最終講習

管理建築士講習 (法定講習)のご案内

申込書がホームページよりダウンロードできるようになりました。

広島県版

平成23年6月22日現在

建築士事務所の管理建築士となるためには、建築士として3年以上の業務に従事した後、管理建築士講習(法定講習)を受講し修了することが必要になります。

※新規に建築士事務所登録される方は、登録前の時点で、管理建築士講習の修了証が必要となります。また法施行(平成20年11月28日)時点で既に建築士事務所の管理建築士である方は、法施行後3年間に業務要件を満たし、管理建築士講習を受講していただく必要があります。

なお、経過措置の適用期間期間後(平成23年11月28日以降)に未受講の場合、その者が管理する建築士事務所は、都道府県知事により、建築士事務所の登録が取り消されます。登録が取り消された場合、その建築士事務所の開設者であった者は、取消の日から5年間、建築士事務所の登録が拒否されます。

1. 受講申込書の配布

- (1) ダウンロード 4月1日から(財)建築技術教育普及センターのホームページ <http://www.jaeic.jp/> と(社)広島県建築士事務所協会のホームページより受講申込書をダウンロードできます。
- (2) 配布期間 平成23年2月15日(火)～受付終了の日(ただし、土曜日、日曜日は除く)
- (3) 配布時間 午前9時30分～午後4時30分(なお最終日は午後3時まで)
- (4) 配布場所 (社)広島県建築士事務所協会(広島市中区八丁堀5-23 オガワビル2階 082-221-0600)
(社)広島県建築士会(広島市中区千田町3-7-47 082-244-6830)
(社)広島県建築士会福山支部(福山市若松町8-22 福山土木建築会館内 084-923-4820)
- (5) 配布価格 無料(1人につき1部)
- (6) 郵送配布 協会事務局へお問い合わせください。

2. 受講申込書の受付

- (1) 受付期間(一次) 平成23年5月16日(月)～平成23年5月27日(金)(ただし、土曜日、日曜日は除く)
(二次) 平成23年6月1日(水)～平成23年7月29日(金)(ただし、土曜日、日曜日は除く)
広島会場のみ(三次) 平成23年8月1日(月)～平成23年8月26日(金)(ただし、土曜日、日曜日は除く)

- (2) 受付時間 午前9時30分～午後4時30分
- (3) 受付場所 (社)広島県建築士事務所協会(広島市中区八丁堀5-23 オガワビル2F 082-221-0600)

3. 受講手数料(テキスト代を含む) 15,750円(消費税750円を含む)

会場コード	講習会日	会場	定員
6D-02	平成23年9月9日(金)	福山商工会議所 (福山市西町2-10-1)	150名
6D-03	平成23年9月27日(火)	ホテル八丁堀シャンテ (広島市中区上八丁堀8-28)	400名

申込書のダウンロードその他詳しくは、(社)広島県建築士事務所協会のホームページにも掲載します。

<http://www.h-aaa.jp/> 広島県建築士事務所協会 で **検索** 

4. 講習時間割

時刻	時間	科目等
8:50		受付開始、入場開始(座席は指定)
9:40		開会
9:40~9:50	0:10	受講説明(注意事項説明)
9:50~11:20	1:30	(講義)法令に関する科目
11:20~11:30	0:10	休憩
11:30~12:30	1:00	(講義)建築物の品質確保に関する科目(1)建築士事務所の経営管理
12:30~13:30	1:00	昼食/休憩
13:30~15:00	1:30	(講義)建築物の品質確保に関する科目(2)受託業務の管理
15:00~15:10	0:10	休憩
15:10~16:10	1:00	(講義)建築物の品質確保に関する科目(3)業務に関する紛争と予防
16:10~16:20	0:10	休憩
16:20~16:30	0:10	終了考査説明(注意事項説明)、問題/解答用紙配布
16:30~17:30	1:00	終了考査(正誤方式、テキスト参照可、建築士法その他の関係法令に関する問題を複数問、建築物の品質確保に関する問題を複数問)
17:30~17:45	0:15	解答用紙回収/確認
17:45		終了(退場)

730-0013
 広島市中区八丁堀5-23オガワビル2階
 社団法人 広島県建築士事務所協会
 「管理建築士講習」係

TEL 082-221-0600
 FAX 082-221-8400
 電子メール info@h-aaa.jp
 URL <http://www.h-aaa.jp>

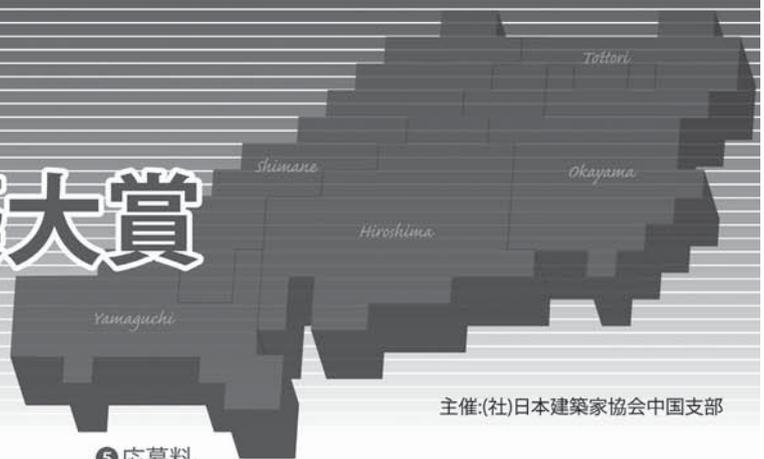
福山商工会議所の案内図



ホテル八丁堀シャンテの案内図



第3回 JIA中国建築大賞 2011 応募要項



主催:(社)日本建築家協会中国支部

1 趣旨

建築家は、自らの業務を通じて先人が築いてきた社会的・文化的な資産を継承発展させ、地球環境をまもり安全で安心できる快適な生活と文化の形成に貢献しなければなりません

JIA中国支部では、上記JIAの建築家憲章の理念にもとづき、中国5県に造られた建築を顕彰する目的で、JIA中国建築大賞を創設しました。本賞は、すぐれた建築デザインや建築文化や環境形成に寄与した建築作品を設計した建築家を顕彰いたします

2 応募ならびに応募作品

- 1 一般建築部門—住宅以外の建築作品、集合住宅（新築・保存・改修）
住宅部門—専用住宅、併用住宅（新築・保存・改修）
作品は最近10年以内に竣工したものを（2001年1月から2010年12月までに竣工したものを対象とする）
- 2 応募資格 ・ JIA正会員（ただし、非会員が応募する場合で2011年8月末日までに入会申込をした場合はJIA正会員扱いとする）
・ JIA正会員以外の専業建築設計事務所所属する建築家（非会員）
- 3 確認申請が必要なものは確認（計画）通知書、検査済証の写しを提出のこと
- 4 中国5県（広島県、岡山県、山口県、島根県、鳥取県）に造られた建築作品とする
- 5 過去に受賞した作品、雑誌等に発表した建築作品も可とする
- 6 現地調査、施主のヒヤリングが可能な建築作品とする
- 7 応募点数はいくつでも可とする
- 8 審査員の関与した建築作品は応募できない

3 登録 応募期限

応募を希望する方は、応募申込書に必要事項を記入し、応募料の振込み控えのコピーを同封の上、JIA中国支部事務局に郵送またはFAXしてください

応募登録期間 2011年7月1日（金）～8月8日（月）

応募申込書 当支部HPよりダウンロード可能

応募作品提出期限 2011年8月12日（金）

持参の場合8月12日（金）PM3時まで、郵送の場合は当日消印有効とします

提出先 (社)日本建築家協会 中国支部事務局

〒730-0013 広島市中区八丁堀5-2 3 オガフビル

TEL 082-222-8810 FAX 082-222-8755

URL <http://www.jia-chugok.org/>

4 応募提出作品

下記の必要資料を、A3クリアファイル2冊とCD-R 1枚で提出(両方必須)

- A3クリアファイル
 - ・必要資料の内容をまとめて収録する
 - ・表紙と背表紙に作品名・応募者名を明記のこと
- CD-R
 - ・A3クリアファイル収録内容のPDFデータ
 - ・写真データ(JPG形式350dpi以上)
 - ・設計主旨(TXTデータ)

[必要資料]

- ・建物概要(発注者・施工者・構造・用途・階数・高さ・面積)
- ・設計主旨、図面(配置図・平面図・断面図等)縮尺自由、内外部写真(10枚以内)
- ・現地までの案内図
- ・確認申請が必要なものは、確認(計画)通知書、検査済証の写し

以上の提出図書を作成及び送付などに要した費用は、応募者の負担とします

5 応募料

1点につき JIA正会員は3万円

JIA正会員以外の専業建築設計事務所所属する建築家は5万円

振込先 ゆうちょ銀行 [記号]15180 [番号]24134951

[口座名義] 社団法人 日本建築家協会中国支部

※他の金融機関からのお振込の場合は下記の内容をご指定ください

[店名]五一八(読み ゴイチハチ) [店番]518 普通預金 [口座番号]2413495

確認のため、振込用紙の控えのコピーを応募申込書と同封してください

6 審査員

審査委員長 内藤 廣氏 (建築家)

審査員 倉森 治氏 (建築家・JIA名誉会員)

審査員 錦織亮雄氏 (建築家・JIA名誉会員)

7 審査方法

○ 一次審査 書類審査 2011年8月下旬頃

表彰目的に即した建築作品を有すると認められる現地審査対象作品を選考する

○ 現地審査 2011年9月下旬頃に現地審査、施主ヒヤリング

現地審査対象作品を現地審査し、受賞作品を選考する

○ 入賞発表 2011年11月JIA中国支部大会にて行う

審査基準

コンセプト、デザイン、景観、計画、品質、環境、地域らしさ

審査結果は応募者に直接連絡いたします

応募者は審査結果について異議を申し立てることはできません

8 表彰

一般建築部門—大賞1作品、優秀賞、奨励賞数点

住宅部門—大賞1作品、優秀賞、奨励賞数点

入賞者に対し賞状及び記念品を贈る

表彰式は2012年4月JIA中国支部総会にて行う

9 応募作品の取扱い

応募作品の公表及び出版の権限は主催者が保有する

入賞作品は本会HPで公開する

応募作品は着払いで返却する 但し 入賞作品は返却しない

お問い合わせ先



(社)日本建築家協会 中国支部事務局

〒730-0013 広島市中区八丁堀5-2 3 オガフビル

TEL 082-222-8810 FAX 082-222-8755

URL <http://www.jia-chugok.org/>

後援

広島県、岡山県、山口県、島根県、鳥取県

(社)日本建築学会中国支部

(社)日本建築積算協会中国四国支部、(社)日本建築構造技術者協会中国支部

(社)広島県建築士会、(社)岡山県建築士会、(社)山口県建築士会、

(社)島根県建築士会、(社)鳥取県建築士会

(社)広島県建築士事務所協会、(社)岡山県建築士事務所協会、

(社)山口県建築士事務所協会、(社)島根県建築士事務所協会、

(社)鳥取県建築士事務所協会、

社団法人 日本建築家協会 中国支部
第3回 J I A中国建築大賞 2011 応募申込書

応募作品

作品名	
作品所在地（住所）	
竣工年月	年 月
分野別 （○を記入）	<input type="checkbox"/> 一般建築部門 <input type="checkbox"/> 住宅部門

2001年1月から2010年12月までに竣工したものを応募対象とする

設計者

設計者氏名	所属（勤務先）	J I A会員は会員番号
ふりかな		所属支部
	TEL	会員番号

8月末までにJ I A会員に入会予定の方は事務局に申し出下さい

建築主

氏名	住所
ふりかな	

施工者

会社名	住所
	TEL

連絡先

氏名	住所
ふりかな	〒 住所
	E-Mail
	TEL FAX

振込先 ゆうちょ銀行 [記号]15180 [番号]24134951

[口座名義] 社団法人 日本建築家協会中国支部

※他の金融機関からのお振込の場合は下記の内容をご指定ください

[店名] 五一八 (読み ゴイチハチ) [店番] 518 普通預金 [口座番号] 2413495

・振込み用紙控えのコピーを同封またはFAXしてください。

□中国建築文化賞について

〈主催〉 日本建築学会中国支部

〈後援予定〉 日本建築家協会中国支部, 日本建築構造技術者協会中国支部,
空気調和・衛生工学会中国・四国支部, 建築士事務所協会 (中国各県),
建築士会 (中国各県)

日本建築学会中国支部では、平成 16 年度から「中国建築文化賞表彰制度」を創設しております。
関係各位からの積極的な応募を期待します。

第 8 回「中国建築文化賞」候補募集要項

1) 表彰目的

日本建築学会中国支部建築文化賞 (以下「中国建築文化賞」という) は、中国地方の建築文化の発展に顕著な貢献が認められる活動に対して表彰し、広く地域文化の発展と建築文化に対する意識の高揚を図ることを目的とする。

2) 表彰対象

表彰対象は、中国地方で創作された建築作品のうち完成後 3 年以上かつ 8 年未満 (2003 年 4 月～2008 年 3 月の 5 年間に完成) のもので、次の各号の一に該当するものとする。

(1) 意匠部門 (作品)

周囲の景観に調和し、意匠性、独創性に優れている一般建築作品

(2) 住宅部門 (作品)

地域の特性を活かし、意匠性、独創性、居住性に優れている住宅

(3) 構造部門 (作品)

斬新で独創的な空間を創出するなど、技術的、構造的に優れている建築作品

(4) 環境部門 (作品)

環境への負荷の低減、自然との共生など地域環境の保全に優れている建築作品

(5) 施工部門 (作品)

特殊な工法を用いるなど、施工技術の向上に貢献し優れている建築作品

(6) 業績部門

中国地方の建築文化の発展に貢献したと認められる活動や業績

3) 応募資格

- (1) 応募者は作品の設計者、施工者、施主又は関係者である、個人、団体、企業、地方公共団体等を含む広い分野を対象とし、中国地方に在住するものとする。ただし、本会会員に限定しない。
- (2) 過去に応募した建築作品や業績は、原則として再応募できない。ただし、新たな内容が付加された場合は再応募できる。
- (3) 過去に日本建築学会の賞を受賞した作品や業績、日本建築学会作品選集に掲載された作品は応募できない。
- (4) 選考委員会の委員が直接携わった活動等は受賞の対象外とする。

4) 選考

選考は、デザイン部門、構造部門、環境部門、施工部門、その他の部門の全体で 3 点以内とし、中国建築文化賞選考委員会規則により構成された選考委員会において行う。

5) 表彰

- (1) 表彰は、日本建築学会中国支部総会において行う。
- (2) 表彰は、受賞した者に賞状ならびに記念品を授与することによる。

6) 応募手続

(1) 応募資料の請求

①応募資料請求期間：平成23年8月1日（月）から9月16日（金）

②応募用紙等は、「応募用紙請求書」に応募者氏名、連絡先（住所・TEL・FAX・e-mail アドレス）、応募部門等を記載の上、下記、当支部あてまでにFAXして請求して下さい。折り返し、メールまたはFAXでお送り致します。

(2) 提出期限：平成23年9月26日（月）午後5時まで必着のこと

(3) 問い合わせ・資料請求・提出先

(社) 日本建築学会中国支部

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F

TEL082-243-6605 FAX082-244-3840

(4) 提出物について

「応募申込書」及び、設計主旨、建物概要、主要図面、写真等をレイアウトした所定の「応募作品説明書」並びに、「付属資料」を提出する。

(5) 応募費用 無料

7) 広報

中国建築文化賞の結果は、『建築雑誌』等に公表する。

8) その他

(1) 受賞者には、広報に必要な概要紹介、資料提出等をお願いする場合がある。

(2) 提出された図書等については、広報等の後に返却する。

(3) 応募者は必要に応じて、応募することについて、事前に設計者・施主等の関係者に同意を得ておくこと。

(4) 応募内容に虚偽があるなど、この賞の趣旨に著しく反していると認められた場合は、表彰を取り消すことができる。

(5) 応募部門は、選考委員会が他の部門が適当であると認める場合は、応募後においても部門を変更することができる。

●「応募用紙請求書」の書式

日本建築学会中国支部宛へ、FAX082-244-3840でお申込ください。

フリガナ 氏名	
会員種別 ○で囲んでください	個人会員 (No.) 法人賛助会員 会員外
送付先住所	名称 (勤務先等) 〒 TEL FAX e-mail * FAX またはメールでお送りしますので、必ずどちらかをご記入ください。
応募部門別 (いずれか一つに○)	意匠 住宅 構造 環境 施工 業績
対象作品名	

広島県立美術館シンポジウム
アートによる
街づくりと美術館

アートには何ができるのか？

街を元気にする… 生活に潤いを与える… 地域の資源を再発見させる… 子どもたちに夢を与える… 人を幸せにする…
このシンポジウムでは、「アートによる街づくり」の専門家5人が、美術館による地域づくり、人づくりの実践例や将来像について熱く語ります。

アートで街を変えた名物館長



蓑豊

西沢立衛

建築家

地域の
課題に
応える

村上勇

山根基世

子どもたちの
"ことば"を育てる

美術館を"改革"する

越智裕二郎

街づくり×美術館

平成23年7月24日 | 日 |

13:30—16:30 (開場13:00—)

基調講演 (13:30—14:15)

美術館が街を変える

講師: 蓑豊

(兵庫県立美術館長、大阪市立美術館名誉館長、金沢21世紀美術館特任館長)

事例報告 (14:15—14:45)

地域とミュージアム—奥田元宋・小由女美術館

発表者: 村上勇 (奥田元宋・小由女美術館長)

【休憩】14:45—15:00

パネルディスカッション (15:00—16:30)

新たなる美術館像と地域社会への関わり

パネリスト:

蓑豊 (兵庫県立美術館長、大阪市立美術館名誉館長、金沢21世紀美術館特任館長)

村上勇 (奥田元宋・小由女美術館長)

西沢立衛 (建築家)

山根基世 (ことばの社 代表)

コーディネーター: 越智裕二郎 (広島県立美術館長)

広島国際会議場

国際会議ホール「ヒマワリ」

広島市中区中島町1-5 平和記念公園内

参加無料 (定員450名) 事前申込制

※先着順。裏面をお読みの上、広島県立美術館へお申込ください。

主催: 広島県、アートによる街づくり講演会実行委員会 (広島県、(公財)ひろしま文化振興財団、指定管理者イズミテクノ)、(財)自治総合センター

後援: 中国新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅーピー76.6MHz、エフエムふくやま、尾道エフエム放送、FMはつかいち76.1MHz

※このシンポジウムは、全国モーターボート競走旅行者協議会からの拠出金を受けて実施するものです。



蓼 豊 MINO yutaka
 兵庫県立美術館長
 大阪市立美術館名誉館長
 金沢21世紀美術館特任館長

昭和16(1941)年、金沢市生まれ。昭和52(1977)年、米国ハーバード大学文学博士号取得。以降、ロイヤルオンタリオ博物館東洋部学芸員、インディアナポリス美術館東洋部長、シカゴ美術館東洋部長、大阪市立美術館館長、金沢21世紀美術館館長、サザビーズ北米本社副会長などを歴任。平成19(2007)年より、大阪市立美術館名誉館長、金沢21世紀美術館特任館長、平成22(2010)年より、兵庫県立美術館長として精力的に活躍している。



西沢 立衛 NISHIZAWA ryue
 建築家

昭和41(1966)年、東京生まれ。平成2(1990)年、横浜国立大学大学院修了後、妹島和世建築設計事務所に入所。平成9(1997)年、西沢立衛建築設計事務所設立。平成16(2004)年、ヴェネツィア・ビエンナーレ第9回国際建築展金獅子賞受賞。平成22(2010)年にはプリツカー賞受賞。主な作品に「金沢21世紀美術館」(共同設計)、「十和田市現代美術館」、「豊島美術館」などがある。横浜国立大学大学院建築都市スクールY-GSA教授。



村上 勇 MURAKAMI isamu
 奥田元宋・小由女美術館長

昭和23(1948)年、島根県益田市生まれ。昭和48(1973)年、明治大学文学部卒業後、島根県立博物館学芸員を経て、昭和63(1988)年より広島県立美術館に勤務。平成14(2002)年、同館での次長兼学芸課長を経て、平成20(2008)年より奥田元宋・小由女美術館長を務めている。財団法人上田流和風堂顧問、財団法人エネルギー文化・スポーツ財団評議員等、役職多数。本年12月から東京・広島と巡回する「上田宗箇 武将茶人の世界展」には企画委員として関わる。



山根 基世 YAMANE motoyo
 ことばの杜 代表

昭和23(1948)年山口県防府市生まれ。早稲田大学卒業後NHK入局。主婦や働く女性を対象とした番組や、新日曜美術館、NHKスペシャルなど幅広く担当。平成17(2005)年女性として初のアナウンス室長就任。平成19(2007)年NHK退職後、「子どもたちの話し言葉を育てる」ことを目的に、「ことばの杜」を設立。朗読会、読み聞かせ講座、教育教材の開発、指導者への支援など、放送経験を生かした社会貢献活動を行っている。平成12(2000)年、第26回放送文化基金賞受賞。平成21(2009)年、第9回徳川夢声市民賞受賞。



越智 裕二郎 OCHI yujiro
 広島県立美術館長

昭和24(1949)年、神戸市生まれ。昭和53(1978)年、早稲田大学大学院文学研究科美術史専攻博士課程修了。神戸市立博物館学芸員を経て、平成2(1990)年より静岡県立美術館にて勤務。平成12(2000)年より兵庫県立美術館に異動し、企画・学芸部門マネージャー、参与を歴任。平成23(2011)年より広島県立美術館長として、敷居の低い、リビングルームのような美術館の実現にとり組んでいる。

参加申込書 締切:7月15日(金)

※下記に記入のうえ、ファックスで広島県立美術館までお申込みください。なお、電話・メールでも受付をしております。(電話受付9:00~17:00)
 ※入場券は発行致しませんので、お申込みの方は、当日、会場にお越しください。 ※定員超過の場合のみ連絡します。

参加者氏名 (団体申込の場合、代表者名)	所属団体名 (個人申込の場合、不要)	
参加者数	人	ご連絡先電話番号

シンポジウム・展覧会へのお問合わせ・申込み

名勝「箱景園」とともに歩む アートの杜
広島県立美術館
 HIROSHIMA PREFECTURAL ART MUSEUM
 730-0014 広島市中区上樺町2-22

tel.082-221-6246
 fax.082-223-1444
 http://www1.hpam-unet.ocn.ne.jp
 E-mail/iroeuma2@gmail.com



平成23年度 広島県立美術館 展覧会のご案内

第63回広島県美術展
 7月19日(火)~31日(日)
 県民の創作活動の奨励と鑑賞の機会を提供するための公募展です。

ワクワク!ドキドキ!夏休み子ども美術館
 8月11日(木)~28日(日)
 幼児から高校生までを対象に、子どもたちが美術に親しみ、興味を持てるよう、お絵かきや積み木遊びのコーナーなどを用意。他にも、ユニークなワークショップや写生会なども随時、実施します。いつもとは違った美術館をお楽しみください。

ウクライナの至宝 -スキタイ黄金美術の煌き-
 9月13日(火)~11月13日(日)

抱きしめたい! 近代日本の木彫展
 11月29日(火)~平成24年1月15日(日)

第58回日本伝統工芸展
 平成24年1月25日(水)~2月12日(日)

-ユーモアのすすめ- 福田繁雄大回顧展
 平成24年2月21日(火)~3月31日(土)

第172回 広島建築家合同ゴルフコンペ 結果

(社)広島県建築士事務所協会ゴルフ部会・広島県設計連合・JIA中国支部)

広島建築家合同ゴルフコンペが、平成23年6月4日(土)に戸山カントリークラブで開催されました。今回は28名の参加がありました。参加者の皆様の日頃の行ないが良いおかげで、当日は晴天に恵まれました。成績表は次のとおりです。吉野さんが待望の初優勝をされました。誠にありがとうございます。引き続き、戸山カントリークラブにおいてアフターミーティング・表彰式が行われ、皆さん楽しそうに懇談されておられました。次回も多くの方々にご参加いただければと思います。初参加の方も大歓迎です。よろしくお願ひします。

幹事：権随繁徳



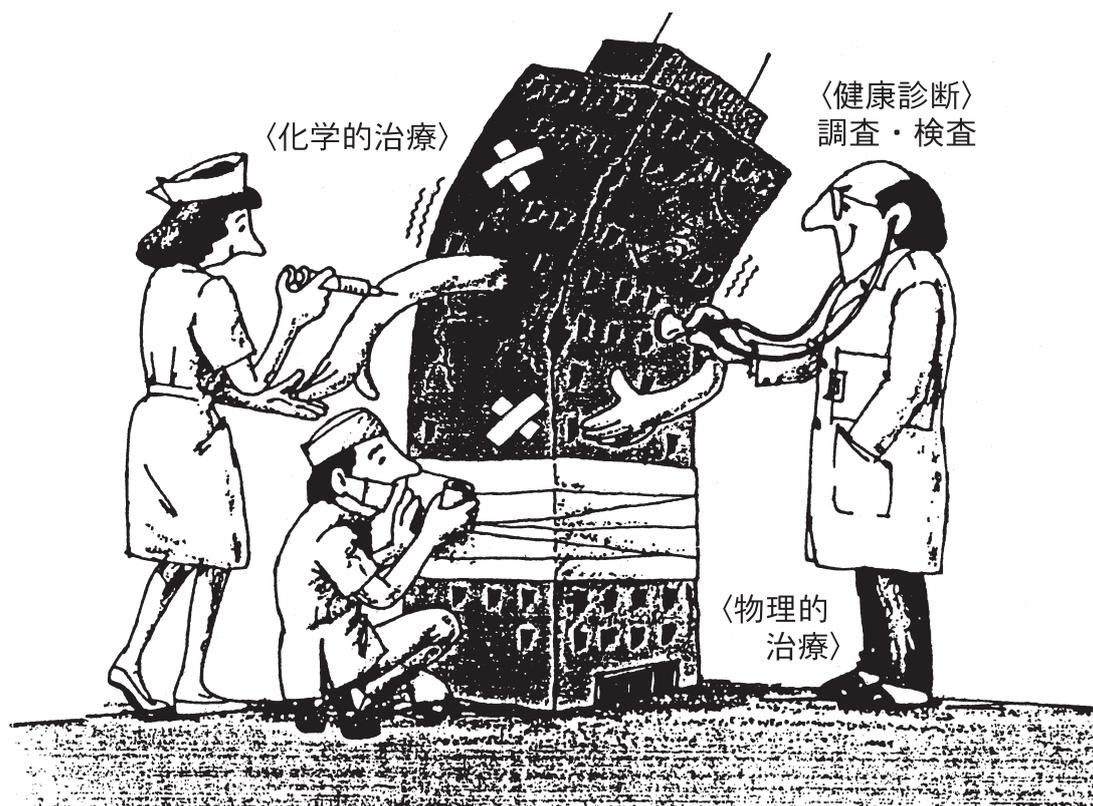
成 績 表

ネット 順位	氏 名	所 属	NET	特別賞
1	吉野 康夫	(株) エスティー・ワイズ	70	
2	森本 浩史	美和 ロック (株)	72	
3	河野 弘	日 本 建 設 (株)	72.6	
4	直井 稔征	(株)近代設計コンサルタント	74	
5	新田 幸治	広島菱重興産 (株)	74	ニアピン
6	梅田 一成	梅 田 (株)	74	ニアピン×2
7	徳納 武使	福 徳 技 研 (株)	74.4	
8	高岡 裕治	大 成 温 調 (株)	75.4	
9	山田 延弘	広島耐震診断設計協同組合	76	
10	加川 順一	SGエンジニアリング(株)	76	
11	杉原 喬之	(株) 砂 原 組	76	ドラコン×2
12	松田 卓穂	グリーンシステム(株)	77	ニアピン×2、ドラコン
13	中藤 秀夫	光 和 物 産 (株)	77	
14	安藤 泰祐	(株) 石 崎 本 店	78	
15	豊田 隆雄	(株) K 構 造 研 究 所	78	ニアピン
16	山下 忠明	(株)日立ビルシステム	79	
17	原田 英敏	オ ー ル ハ ウ ス (株)	80	
18	折出 和之	折 出 産 業 (株)	80	ニアピン×2
19	権随 繁徳	(株) 広 栄 工 業 所	80	
20	松本 明彦	日 本 ペ イ ン ト 販 売 (株)	80.2	ドラコン
21	遠藤 悟	(株) ア ト リ エ 創	81	
22	長崎 和孝	(株) 長 崎 塗 装 店	82	
23	平田 康	飛 島 建 設 (株)	82	
24	山木 彰		82.2	
25	山木 靖雄	(社)広島県建築士事務所協会顧問	88	
26	衣笠 准一	(株)近代設計コンサルタント	88	
27	柳 謙二	(社)広島県建築士事務所協会	93	
28	木下 和夫	(有) 創 造 建 築 設 計 社	99	



傷んだコンクリートをリフレッシュ
すぐれた技術・抜群の実績

リフリート工法



建物の調査と改修工事のご相談は

□ リフリート工業会 □

中国支部事務局 (082) 261-7191
(太平洋マテリアル(株) 中国支店内)

<http://www.refrete.com>

アマノ企業(株) ☎ 084-933-4704

(株)キタオカ ☎ 0823-22-4121

柏原塗研工業(株) ☎ 082-294-9330

(株)鈴木塗装工務店 ☎ 082-263-7583

(株)カネキ ☎ 082-277-2371

東興建設(株)広島支店 ☎ 082-292-8110

(株)コンステック広島支店 ☎ 082-236-6333

(株)長崎塗装店 ☎ 082-247-9365

三共化学工業(株) ☎ 082-295-8600

宮本塗装工業(株) ☎ 082-238-3060

(株)サンゼオン ☎ 082-291-1631

(株)愛晃 ☎ 082-262-3110

平成23年7月吉日

(社)広島県建築士事務所協会賛助会員各位

建築士事務所協会会報内の賛助会員PRページの募集

(社)広島県建築士事務所協会

賛助会員部会 部会長 中藤 秀夫

貴下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は協会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、平成23年6月10日(金)16:00から開催された賛助会員部会交流委員会のなかで、現在毎月発行及びホームページで更新されている『建築士事務所協会会報』に賛助会員が使えるページがあるので、有効活用してはどうか?とのご意見がありました。交流委員会に出席された委員で検討し、まず募集ページを記載させていただくことになりました。

ページの構成は毎月賛助会員用にA4見開き2ページを確保していただくことが決まりました。編集委員会の了解も取りました。

これからチャレンジする事なので、賛助会員の皆様の意見を取り入れながら正会員の方に毎月楽しみにして頂けるような内容にしていきたいと考えておりますので、積極的なご意見、ご要望を含めPRページの参加希望(無料)を宜しくお願い申し上げます。

記

- 1 募集日時 平成23年7月号から随時
- 2 参加申込先 (社)広島県建築士事務所協会 事務局
お問合せは、担当：吉武までご連絡頂きます様お願い致します。

連絡先

社団法人広島県建築士事務所協会

〒730-0013 広島市中区八丁堀5-23 オガワビル2F

TEL 082-221-0600 FAX 082-221-8400

E-mail info@h-aaa.jp

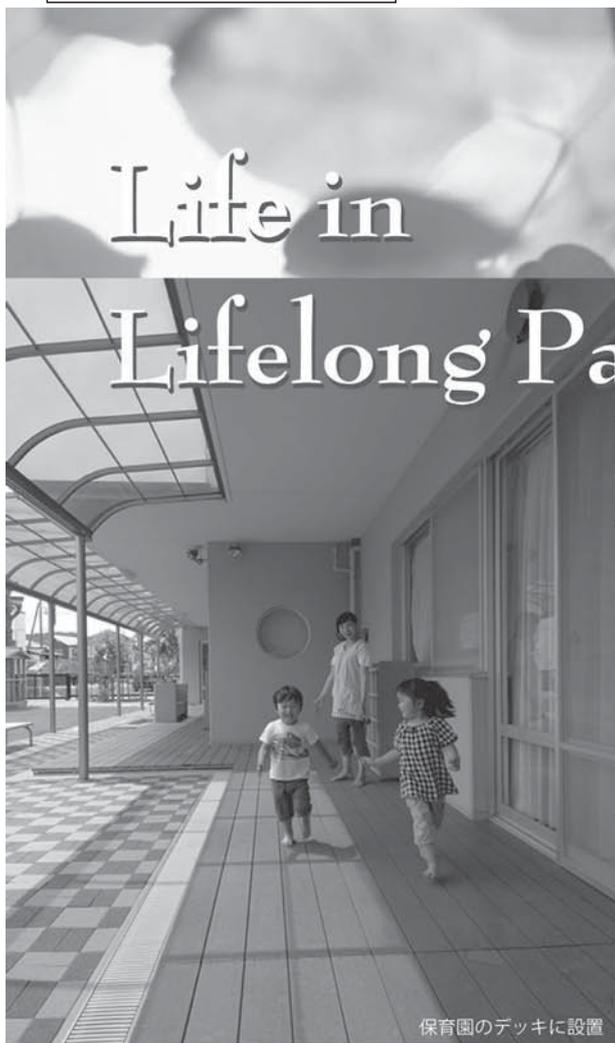
以上

BX

文化シャッター

Life in Lifelong Partnership

現在、わたしたちのライフスタイルは多様化し、短いサイクルで変化しています。このような環境の中、文化シャッターは2つのコンセプト「ライフ・イン」（お客様が望む製品やサービスを想像する）と「ライフロング・パートナーシップ」（お客様と信頼関係を築く）を打ち出しました。このコンセプトに基づいた商品やサービスのご提供によって、地域社会、そして地球環境とより良い関係を構築して共に成長してまいります。



保育園のデッキに設置

▲ エコ事業への挑戦

100% リサイクル素材「テクモク」で
新たな事業領域へ踏み出しました。

▶ 地域社会への貢献

姫路市が所有する「行軍横図 鉄砲洲警衛絵巻」を広く紹介したいという姫路市の意向と、通りの活性化や景観作りに貢献したいという文化シャッターの希望が一致して実現したシャッター壁画。



世界遺産姫路城前「家老屋敷館」シャッター壁画「姫路藩鉄砲洲警衛絵巻」

Products

シャッター群



住宅建材群



ビル建材群



点検・サービス



文化シャッター株式会社
www.bunka-s.co.jp/

中四国支店広島営業一課
広島県広島市南区出島 2-4-49
TEL:082-256-6700

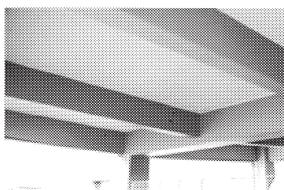
中四国支店東広島営業所
広島県東広島市西条中央 5-1-3
TEL:082-423-2211

中四国支店福山営業所
広島県福山市引野町 2-5-16
TEL:084-945-1622

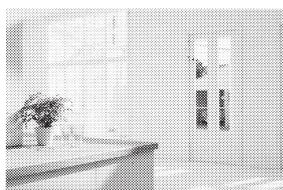
エスケー化研の製品は建築物の資産価値向上に貢献します



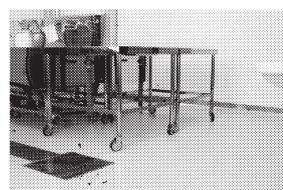
耐火塗料
SKタイカコート



不燃断熱材
セラミライトエコG



内装用汚染防止エマルジョン塗料
セラミフレッシュIN



水性厚膜型特殊合成樹脂系塗床材
SKスペシャルフローア



建築仕上材の総合メーカー

エスケー化研株式会社

エスケー化研ホームページ

www.sk-kaken.co.jp

TEL: 082-278-4951 FAX: 082-278-7815

広島支店: 広島市西区商工センター8-4-45

〈営業品目〉

杭打工事・サッシ工事・ALC工事／合板・新建材・住宅機器
合成樹脂原料・樹脂製品／IBM OA機器・システム開発
建設資材の総合商社

光和物産株式会社

広島支店 / 〒733-0001 広島市西区大芝2丁目10番23号
TEL (082) 230-1855(代) FAX (082) 230-1866

BX

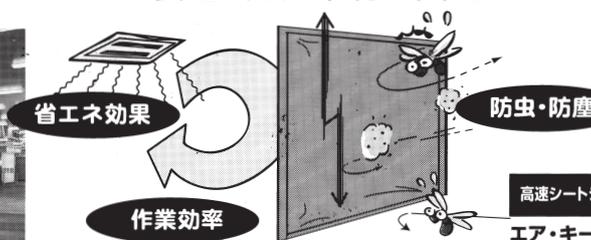
文化シャッター



文化シャッター株式会社

ホームページ <http://www.bunka-s.co.jp/>

高速開閉・高气密設計で作業効率・空調保持など
ベストな製造・物流環境を実現します。



- 剛体を使用しないパイプレス構造で、安全かつパイプの破損修理費削減
- 耐風圧性能を高める緩衝スプリングを装備
- 本体とレールをジッパーで結合し、車輻等の衝突に柔軟に対応するセルフリペアリング方式

高速シートシャッター

エア・キーパー

大間造
ダイマジン

本 社 〒113-8535 東京都文京区西片1丁目17-3 TEL.03 (5844) 7111

広島支店 〒734-0013 広島市南区出島2丁目4-49 TEL.082 (250) 0511

SINWA 新和印刷有限公司

〒733-0012 広島市西区中広町1丁目5番17号
TEL (082) 232-7773 FAX (082) 232-7774
Eメールアドレス: shinwa-print@m7.gyao.ne.jp



第73回

(株)K構造研究所

代表取締役 豊田隆雄

さて困った、このエッセイを依頼され さて 私とお酒？

これは私の人生の中で切り離せないものなのか、切り離せるものなのかと考える。お酒はいつごろから飲み始めたのか？私の父方は大酒飲みの家系であり、お酒は飲むもの、それが当然のことと子供のころから記憶している。

今でも当然のごとく毎日のように飲むのだが、これを止めるのか止めるべきなのか・・・たぶん止めようと思えば止められるだろうけど・・・たまに禁酒もやぶさかではないのだ。・・・たぶん・・・そんな存在だ。

酒を飲んでもさして失敗もなく、程よく飲める。

そうだ、大学のころ、先輩に大きな盃（60cmぐらいの）で酒を飲まされ3日酔いをした事を思い出す。大盃で飲んだところまでは記憶しているのだが、その後は、一升瓶を抱えて朝まで一人で陽気に飲んでいたらしい。だが、その日は英語の朗読が廻ってくる番で、これを休めば単位がやばい事を重々承知していた私は、その酔っ払いのまま階段を這い上がりながら授業に行き、そしてとうとう順番が廻って来た。案の定・・・文字に目線が合わず、自分ではちゃんと読んでいるつもりがいつの間にやら2, 3行文章がとび、必死でもとに戻してみたりして・・・それは先生の、“もういい”で終わってしまった。当然のごとく、単位を落としてしまった事を思い出す。その次の日までその調子だったと思う。

いい思い出だ・・・。

それ以来さして記憶が無くなることもなく、おいしいお酒を頂ける。やあー、美味しい飲み物だ。

ちなみに私はあまりお酒の味は気にしない、というより良くわからない。どれを飲んでも美味しいのだ。

次は光和物産の中藤さんをお願いします。





第13回

(有)川西建築設計事務所 川西和彦
(鼓 空)

人生の一齣

私の趣味は「継続は力なり」の言葉どおり、一度始めたら納得が行くまで絶対止めないことが特徴であり、クラシックギターは8歳の時始め舞台衣装は7着、シルクのブラウスも高価なものである。10本目のギターで数年前広島国際会議場フェニックスホールで1500人余りの観客の中独奏を始め、リーガロイヤルホテル広島、八丁堀シャンテなどで演奏、俳句歴二十数年、月二回の海光俳句会の教室を主宰している。俳句は正岡子規以前は「俳諧」と呼ばれ、子規以降が「俳句」となった。俳句は心の俳諧、心の諷詠で客観写生、季物、季感、季語、季題、そして季感の芽生え、詩情の陶冶と詩情の涵養に資すること。又、天地自然の美しさを歌し、人間生活の哀感を詠嘆する。又、詩吟水真流は二十代で始め、写真歴は40年、事務所に暗室を持ちコンテスト等で賞金稼ぎまでに及んだ。

現在は「真友会」という写真クラブを主宰している。私は仕事も一つの趣味だと解釈している。音楽は音とリズムを通して感性を養い、俳句は常住座臥の日常生活環境を客観写生で豊かに湛えられていることに留意する姿勢。写真はファインダーを通して「光と影」物を大切に見る目と感動、いずれも到達する所は一緒、これが設計に役立っている。この世に存在している限り、すべて何事も人生は「芸術」だと思っており、朝起きて寝るまでは毎日が芸術の中で楽しい無駄のない日々を送った方が有意義で得だと思っている。気が付いてみると、有限会社 川西建築設計事務所を開設して42周年目を迎えるに至った。

一句「夏霧の三界見ゆる灯とも」



広島市南区黄金山町黄金山山頂より夜景（中程左側はプリンスホテル、一番奥は大竹岩国方面）

蝉鳴けば夕日に蝉を放しやる



安芸の宮島、厳島神社の回廊の下
海近く一つの夏を近づけり



広島城の夜景（左はアーバン・グランドタワー、右はリーガーロイヤルホテル広島）
凧や如来の声と僧が説く



島根県アクアス水族館の日本海の海辺
風鈴の二つが風を分け合ひて

編 集 後 記

私事ではありますが昨日父の誕生お祝いをしました。

お祝いといっても父の日と誕生日が近いのでいつもまとめて家族が集まり食事をする程度の事です。毎年の恒例になっているのですが食後に次の誕生日までの目標を聞きます。

父の目標は毎年同じで「病気をせず生きている事」と半分冗談半分本気の答えを聞き全員が笑ってお開きとなります。今回も同じ答えを聞き解散となりましたが今年は帰りの車の中で少し考えさせられました。

今回の震災では家族、家、財産等一瞬にして失くされた方が大勢おられるとの事。

その事を考えると ただただ「生きている事」だけで幸せなのではと思います。

さて四季は夏に向けて自然の息吹を強く感じる季節となりました。外に出て思いっきり深呼吸をしようと思います。

三 好 明 彦



社団法人 広島県建築士事務所協会 編集委員会

担当副会長	大原 信成	委 員	三好 明彦
担当理事	早川 雅之		飯田三樹博
委 員 長	南 紀夫		熊野 弘伸(賛助会員)
副委員長	福原 英樹		佐伯 和之(賛助会員)
委 員	戸梶 好喜		榊 謙二(事務局)
	三谷 光司		大木 一郎(事務局)

発行所	社団法人 広島県建築士事務所協会
	〒730-0013 広島市中区八丁堀5番23号
	TEL (082) 221-0600
	FAX (082) 221-8400
	ホームページアドレス http://www.h-aaa.jp/
	Eメール info@h-aaa.jp
印刷所	新和印刷株式会社
	〒733-0012 広島市西区中広町1丁目5番17号
	TEL (082)232-7773
	FAX (082)232-7774

平成22年度 1級建築士 設計製図試験



当学院教室開講都道府県 **合格者占有率**

50.0%

当学院教室開講都道府県合格者4,189名のうち、当学院合格者数2,096名

当学院教室開講都道府県 **学科・製図ストレート合格者占有率**

学科・製図ストレート合格者
2,093名のうち
当学院合格者数1,141名 **54.5%**

※ 都道府県合格者数は、(財)建築技術教育普及センター発表の受験番号より算出。 ※ 上記、当学院開講都道府県合格者占有率には、1級設計製図講座を開講していない青森県、岩手県、秋田県、長野県、鳥取県、島根県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、沖縄県の合格者は含まれていません。 ※ 上記エリアからの開講の当学院開講教室にて受講し合格された方は、合格実績に含んでいません。 ※ 総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。 ※ 上記、占有率および合格者数はすべて平成22年12月19日18:00に判明したものです。今後新たに合格者が判明次第、数値は変更していきます。

平成22年度 2級建築士 学科試験

当学院受講生
基準達成者合格率 **96.4%**

全国合格率 39.4%
に対して

8割出席・8割宿題提出・模擬試験60点以上
受講生533名中、合格者514名

平成22年度 2級建築士 設計製図試験

当学院合格者数 **2,273名**

2級製図講座 9割出席・9割宿題提出者
受講生合格率 **75.7%**

全国合格率 52.1%
に対して

9割出席・9割宿題提出受講生
1,690名中、合格者1,280名

平成22年度 宅建試験

当学院受講生
基準達成者合格率 **79.5%**

全国合格率 15.2%
に対して

当学院、合格バックアップシステムの基準である8割出席・8割宿題提出・
公開統一模試得点率8割以上の受講生117名中、合格者93名

平成22年度 1級建築施工管理技術検定 学科試験

9割出席・9割宿題提出者
受講生合格率 **90.3%**

全国合格率 40.7%
に対して

9割出席・9割宿題提出受講生144名中、合格者130名

平成21年度 1級建築施工管理技術検定 実地試験

9割出席・9割宿題提出者
受講生合格率 **70.7%**

全国合格率 41.1%
に対して

9割出席・9割宿題提出受講生559名中、合格者395名

※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

開講講座 **無料体験入学 実施中!!**

1級建築士	2級建築士
宅地建物 取引主任者	インテリア コーディネーター
1級・2級建築施工 管理技士	構造計算コース (実務講座)

総合資格 | 検索 | **いますぐ! ウェブ検索**

www.shikaku.co.jp

合格めざすあなたの最強パートナー

最新試験情報が満載!
合格応援グッズプレゼント中!
資料請求や受講申込も受付中!

広島県建築士事務所協会 特別割引有り
提携会員事務所の方はお気軽にお問合せください

総合資格学院
すべては「合格」のために

www.shikaku.co.jp 総合資格 検索

詳細については、HPまたは最寄校までお問合せください。

広島校 〒730-0037 広島県広島市中区中町7-35 和光中町ビル 4F
TEL: 082-542-3811

福山校 〒720-0067 広島県福山市西町1-1-1 福山ロッソ B2
TEL: 084-991-3811

